

「本学会会員が関わるクリニック」に対する日本麻酔科学会の見解

公益社団法人 日本麻酔科学会

理事長 山蔭道明

本学会会員が関わるクリニックにおいて、全身麻酔薬であるプロポフォールならびに手術や処置時の鎮静薬であるデクスメドミジンを使用して、睡眠療法やダイエットに有効であると誤解をうけるような広告をうたっていると、複数の会員から報告を受け、この件に関する調査を開始しました。

これらの薬剤は、手術や処置を行う際に使用する全身麻酔薬ならびに鎮静薬であり、睡眠障害に対する効果は広く認められたものではなく、本学会は、患者の安全性を鑑みこれらの使用法は推奨いたしません。

本学会は、今後も「麻酔科医は、患者の生命維持に直接かかわる職務」であることの自覚を促し、麻酔薬や医療機器の厳格な管理と適正な使用指導に努めます。